

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

< 第8週 >

インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報  
P.7-9

麻疹ウイルス 2012年



速報  
P.10-11

2011/12シーズンに仙台市内で分離されたAH3亜型インフルエンザウイルスについて - 仙台市



海外感染症情報  
P.12-18

インフルエンザ / 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況 / 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況 / 鳥インフルエンザ - バングラデシュにおける状況 / 鳥インフルエンザ - ベトナムにおける状況



感染症の話  
P.19

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(8週)  
P.20-25



8週のデータ  
P.26-38



5類感染症

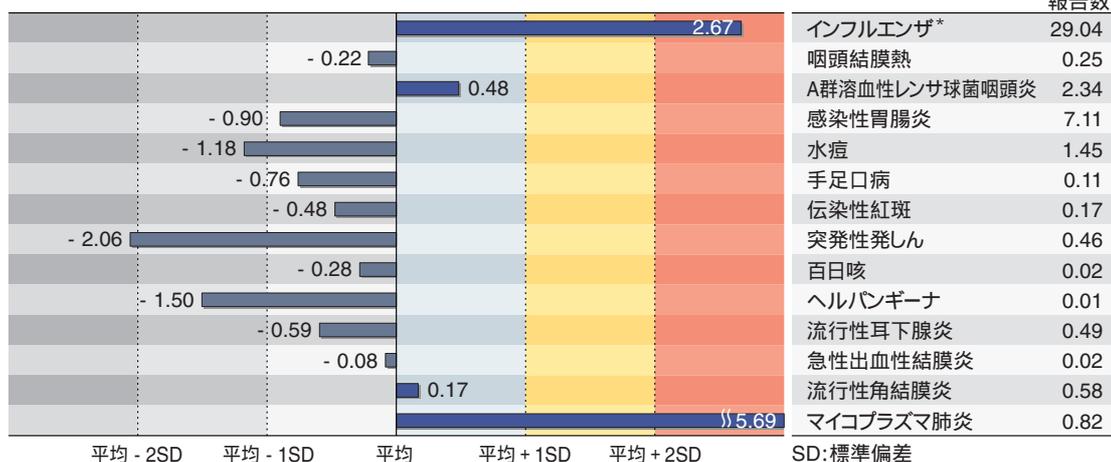
- アメーバ赤痢10例(腸管アメーバ症10例)  
 感染地域: 東京都2例、神奈川県1例、長野県1例、静岡県1例、愛知県1例、福岡県1例、国内(都道府県不明)2例、東南アジア(国不明)1例  
 感染経路: 性的接触6例(異性間4例、同性間1例、異性間・同性間不明1例)、経口感染2例、不明2例
- 急性脳炎8例  
 インフルエンザウイルスA型2例\_\_年齢群: 6歳(1例)、60代(1例)  
 インフルエンザウイルスB型4例\_\_年齢群: 4歳(1例)、5歳(1例)、10代(1例)、30代(1例)  
 病原体不明2例\_\_年齢群: 0歳(1例)、9歳(1例)
- クロイツフェルト・ヤコブ病1例  
 遺伝性プリオン病家族性
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症6例  
 年齢群: 50代(1例)、60代(3例、うち1例死亡)、70代(1例、死亡)、80代(1例)
- 後天性免疫不全症候群11例( AIDS 4例、無症候7例)  
 感染地域: 国内10例、国内・国外不明1例  
 感染経路: 性的接触7例(同性間7例)、不明4例
- 髄膜炎菌性髄膜炎1例 感染地域: 京都府
- 梅毒16例(早期顕症I期2例、早期顕症II期5例、晩期顕性1例、無症候8例)
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例  
 遺伝子型: *VanC* 1例\_\_菌検出検体: 椎間板  
 遺伝子型: 不明1例\_\_菌検出検体: 尿
- 風しん3例(検査診断例2例、臨床診断例1例)  
 感染地域: 東京都1例、大阪府1例、国内(都道府県不明)1例  
 年齢群: 5～9歳(1例)、30～34歳(1例)、35～39歳(1例)  
 累積報告数: 39例(検査診断例31例、臨床診断例8例)
- 麻しん8例〔麻しん(検査診断例4例、臨床診断例4例)〕  
 感染地域: 栃木県2例、愛知県2例、青森県1例、千葉県1例、東京都1例、神奈川県1例  
 年齢群: 0歳(4例)、3歳(1例)、4歳(1例)、5～9歳(1例)、40代(1例)  
 累積報告数: 64例〔麻しん(検査診断例47例、臨床診断例7例)、修飾麻しん(検査診断例10例)〕  
 遺伝子型別累積報告数(遺伝子型が同定・報告された症例のみ): 35例  
 D4: 4例\_\_感染地域: 千葉県1例、東京都1例、東京都/ベトナム1例、大阪府/英国1例  
 D8: 24例\_\_感染地域: 愛知県10例、千葉県4例、山梨県2例、岐阜県2例、都道府県不明5例、タイ1例  
 D9: 7例\_\_感染地域: 岡山県4例、千葉県1例、東京都1例、フィリピン1例

(補)他に、麻しん1例の報告があったが削除予定。また、2012年第7週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例〔菌種：*S. sonnei*(D群)〕\_\_感染地域：国内(都道府県不明)〕、マラリア1例(三日熱\_\_感染地域：パプアニューギニア)〕、レジオネラ症4例〔感染地域：神奈川県2例(温泉2例)〕山形県1例(温泉)〕国内(都道府県不明)1例(温泉)〕、急性脳炎6例〔インフルエンザウイルスA型2例\_\_年齢群：5歳(2例)〕、病原体不明4例\_\_年齢群：0歳(1例)〕2歳(1例)〕4歳(1例)〕9歳(1例)〕、クロイツフェルト・ヤコブ病2例(孤発性プリオン病古典型2例)〕、死亡2例)〕劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例〔3歳(1例)〕60代(1例)〕70代(1例)〕80代(1例)〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型：不明)〕\_\_菌検出検体：尿)などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第8週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。( \*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

### インフルエンザ

定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してかなり多い。都道府県別では埼玉県( 45.29 )、秋田県( 44.20 )、大分県( 41.36 )、千葉県( 39.54 )、新潟県( 38.08 )、佐賀県( 36.62 )が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,340例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約77%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では富山県( 0.79 )、宮崎県( 0.75 )、新潟県( 0.73 )が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では富山県( 6.93 )、大分県( 4.69 )、福井県( 4.41 )が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では大分県( 14.6 )、熊本県( 12.5 )、広島県( 11.5 )が多い。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県( 4.08 )、鹿児島県( 3.07 )、宮城県( 2.72 )が多い。

手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では富山県( 1.10 )、福井県( 0.68 )、沖縄県( 0.50 )が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では鳥取県( 1.26 )、高知県( 0.87 )、愛媛県( 0.49 )が多い。

百日咳の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では沖縄県( 0.35 )、栃木県( 0.08 )が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では岩手県( 0.13 )、三重県( 0.07 )、福井県( 0.05 )、鳥取県( 0.05 )が多い。

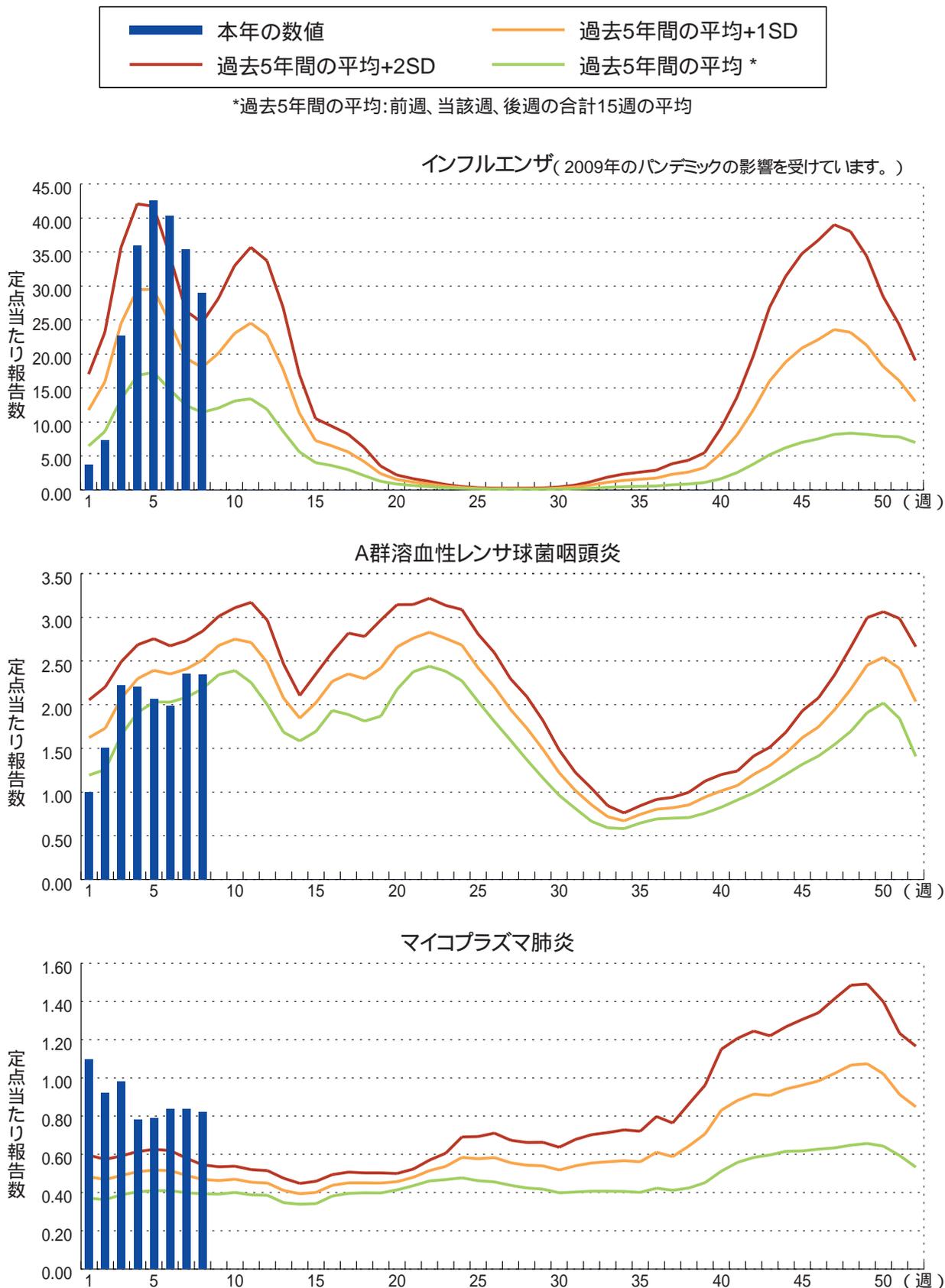
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県( 2.33 )、徳島県( 1.70 )、新潟県( 1.37 )が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では埼玉県( 4.22 )、福島県( 4.14 )、栃木県( 2.29 )、沖縄県( 2.29 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2012年第8週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





# 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

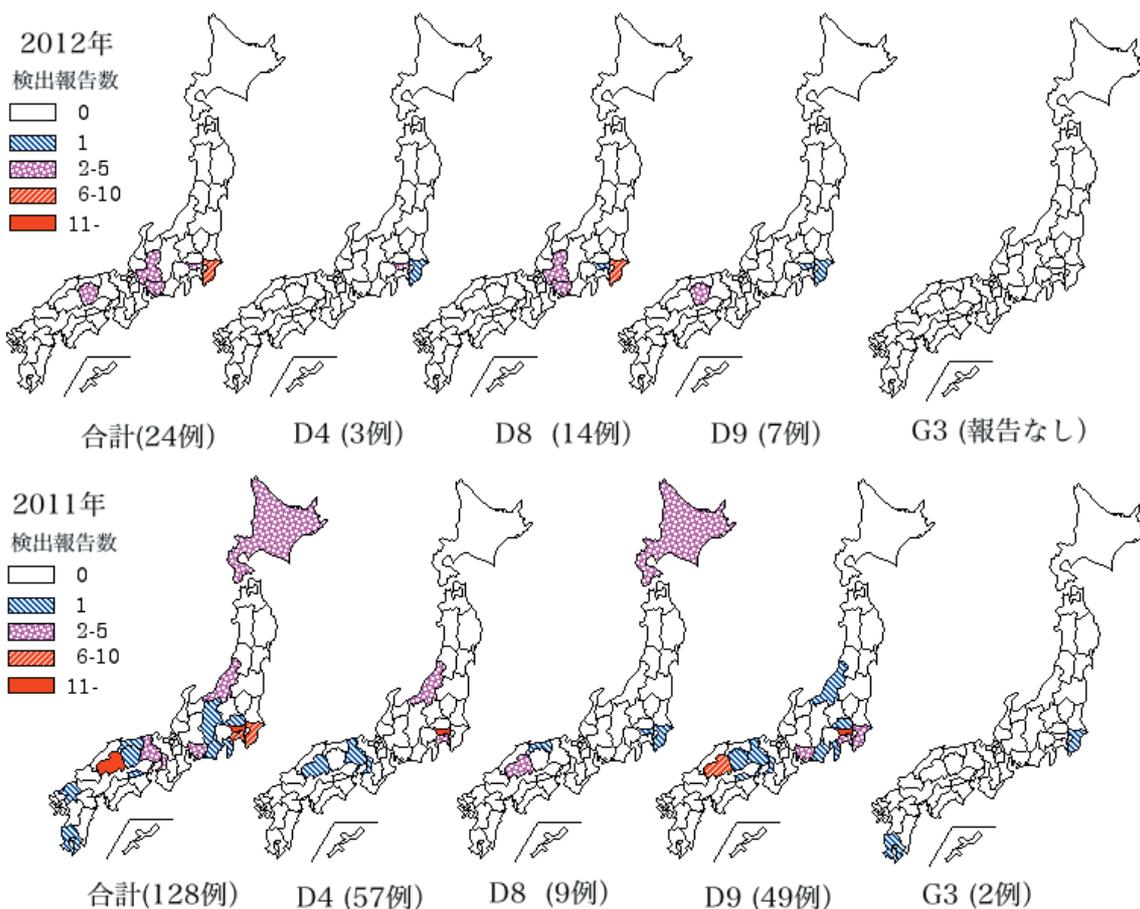
(2012年3月4日現在報告分)

## 麻疹ウイルス 2012年

2012年1～2月に千葉県、東京都、岐阜県、愛知県、岡山県の5都県から24件の麻疹ウイルスの分離・検出が報告されている。

都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2011 & 2012年

(病原微生物検出情報：2012年3月4日現在報告数)

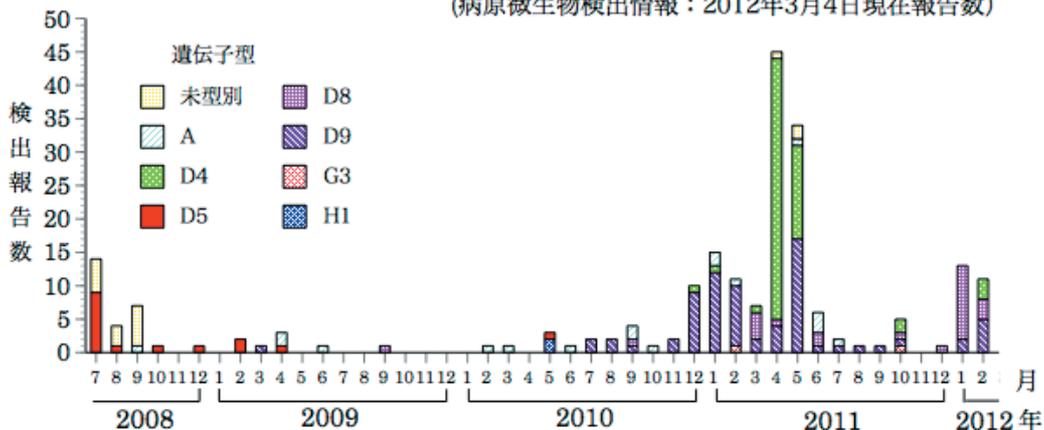


\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2008年7月～2012年2月

(病原微生物検出情報：2012年3月4日現在報告数)



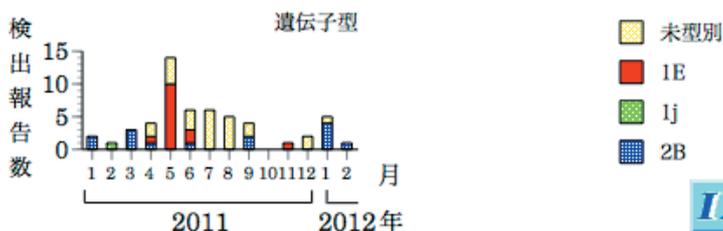
\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

(参考) 月別風疹ウイルス分離・検出報告数、2011年1月～2012年2月

(病原微生物検出情報：2012年3月4日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

D4型：2月3件

- ・東京都2月2件、ベトナムに渡航12日後( 帰国3日前 )に発症した患者と渡航歴のない散发例の患者から
- ・千葉県2月1件、渡航歴のない散发例から

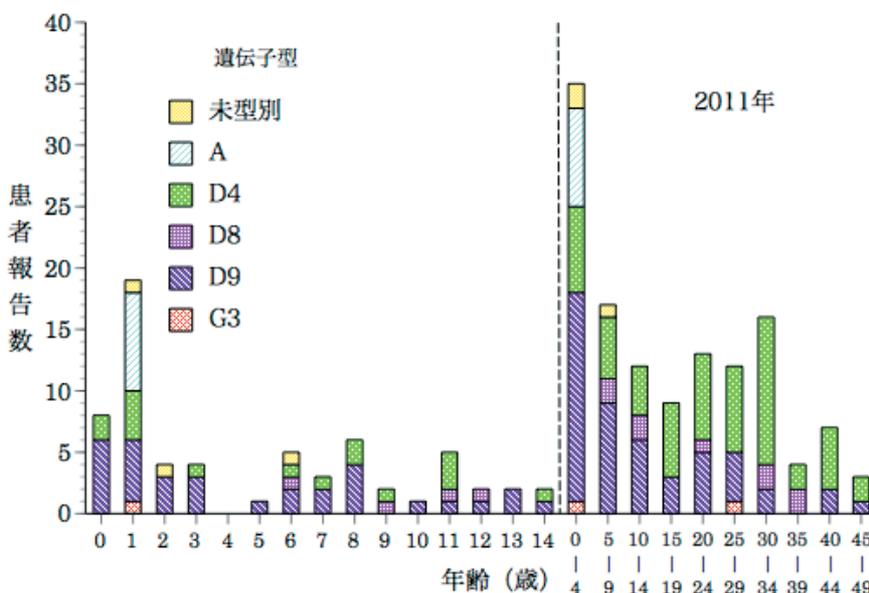
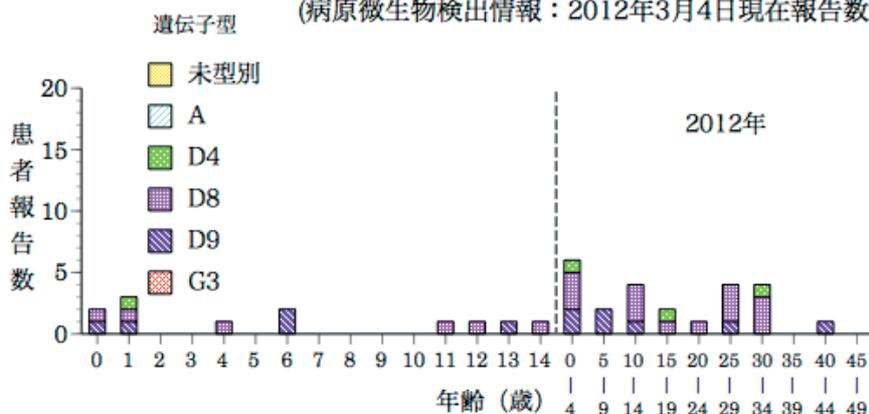
D8型：1月11件、2月3件、計14件

- ・千葉県1月3件、2011年12月にD8型が検出された患者の家族内接触者および渡航歴のない散发例2例から
- ・東京都1月1件、タイから帰国する3日前に発症した患者から
- ・愛知県1月4件、渡航歴のない散发例から
- ・岐阜県1月3件、渡航歴のない散发例とその家族から
- ・千葉県2月3件、渡航歴のない散发例とその家族および別の渡航歴のない散发例から

D9型：1月2件、2月5件、計7件

- ・岡山県1～2月5件、フィリピンから帰国して10日後と18日後に発症した家族2例およびその二次感染・三次感染3例から
- ・東京都2月1件、渡航歴のない散发例から
- ・千葉県2月1件、渡航歴のない散发例から

麻疹ウイルス分離・検出例の年齢分布, 2011&2012年  
(病原微生物検出情報: 2012年3月4日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

麻疹ウイルス検出例の年齢は0歳～40代前半まで幅広く、子供も成人も麻疹に注意が必要である。

麻疹ウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.gov/iasr/measles.html> を参照ください。



## 2011/12シーズンに仙台市内で分離されたAH3亜型インフルエンザウイルスについて - 仙台市

仙台市内のインフルエンザの患者報告数は2011年10月下旬( 第43週 )から増加に転じ、2012年第8週では定点当たりの報告数が33.69と上昇し続けている。また、2月以降、医療機関での簡易検査でB型陽性を示すインフルエンザ患者が急増しており、AH3亜型との混合流行となってきたことから、インフルエンザの流行はしばらく継続するものと思われ、注意を呼びかけている。

2011/12シーズンは、発生動向調査病原体定点のインフルエンザ患者咽頭ぬぐい液44検体中28検体からAH3亜型が、7検体からB型が分離されている( 2012年3月2現在 )。

分離株について国立感染症研究所より配布された2011/12シーズンインフルエンザウイルス同定キットにてAH3亜型インフルエンザウイルス25株の赤血球凝集抑制( HI )試験を実施した結果、HI価は抗A/Victoria/210/2009( ホモ価1,280 )に対し320 ~ 1,280のHI価を示し、横浜市<sup>1)</sup>、三重県<sup>2)</sup>、佐賀県<sup>3)</sup>、愛知県<sup>4)</sup>が報告しているHI価が低下した株は分離されていない。また、B型インフルエンザウイルス7株中6株のHI価は抗B/Brisbane/60/2008( ホモ価2,560 )に対し320 ~ 2,560、抗B/Bangladesh/333/2007( ホモ価640 )に対し20のHI価を示したことから、Victoria系統の株であると判定され、残りB型1株のHI価は抗B/Bangladesh/333/2007に対し640、抗B/Brisbane/60/2008に対し20のHI価を示したことから、山形系統の株であると判定された。

11 ~ 1月までに分離したAH3亜型インフルエンザウイルス10株について、HA遺伝子の系統樹解析を行ったところ、1株を除いてほぼ同一の遺伝子配列を有していることがわかった。解析した10株はすべてT212Aを共通に持つVictoria/208クレード内に位置しており、さらに、N145S、A198S、V223I、N312Sのアミノ酸置換を共通にもつサブクレード内に位置していた。このうち1株は他地研の報告に見られるQ33R、S45N、T48I、S278Kの置換を持っていた。一方、他の9株にはこれらのアミノ酸置換は認められず、N45Sのアミノ酸置換をもっていたことから、佐賀県<sup>5)</sup>が報告したA198S、V223I、N312S、N45Sを有するサブクレード( 2 )の株と近縁であると考えられた。

これまでの各地の報告では、2011/12シーズンのAH3亜型インフルエンザウイルスは、HI価が低下し多くのアミノ酸置換を持つ株と、比較的変異の少ない2つのサブクレードの株が分離されている。さらに、B型インフルエンザウイルスはVictoria系統と山形系統が同時流行していることから、どちらの系統が主流になるのか、AH3亜型の流行とあわせて今後も引き続き調査していく必要があると考える。

### 参考文献

- 1) IASR 32: 334-335, 2011
- 2) IASR 32: 336-337, 2011
- 3) IASR 32: 367, 2011
- 4) IASR速報 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3851.html>
- 5) IASR速報 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3854.html>

仙台市衛生研究所

勝見正道 千田恭子 新木由美 関根雅夫 小黒美舎子 管野富士雄

長谷川小児科医院 長谷川純男

かやば小児科医院 萱場 潤

石田医院 石田一彦

さのクリニック 佐野公仁夫

国立感染症研究所 藤崎誠一郎 岸田典子 小田切孝人

( IASR 2012年4月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )



## 海外感染症情報

\*WHOのEPR( Epidemic and Pandemic Alert and Response )による、感染症アウトブレイクニュース等を掲載しています。

### インフルエンザ

2012年2月17日 - 更新153

#### 【要約】

- ・北半球の温帯地域諸国ではインフルエンザの活動性は全体的に低い状態が続いている。米国及びカナダでは増加が続いているが、全体的な活動性は低い。西ヨーロッパの数カ国、北アフリカ、中国北部では感染伝搬のピークを迎えたと思われるが、西ヨーロッパでは活動性は拡大し続けている。報告のあるほとんどの地域において、軽症及び重症いずれのレベルも過去数年と比較して低い状況である。
- ・熱帯地域諸国は、アメリカ大陸の数カ国及び南アジアの一部を除き、インフルエンザの活動性は低いと報告されている。
- ・北半球温帯地域全体で最も多く検出されているインフルエンザウイルスの型あるいは亜型はインフルエンザウイルスA( H3N2 )である。しかし、メキシコではインフルエンザウイルスA( H1N1 ) pdm09が流行している主な亜型である。また中国および周辺国ではインフルエンザウイルスB型が主な型である。
- ・重症例におけるウイルスの分布や年齢群による差違が報告されている。カナダでは5歳未満で亜型が判明したA型のうち27%をA( H1N1 ) pdm09が占めているが、65歳以上では5%に過ぎない。ヨーロッパでは重症呼吸器感染症で入院した症例において、外来のインフルエンザ様疾患に比較すると非常に多くのA( H1N1 ) pdm09が検出されている( 外来では1.5%までであるが、入院例では13 ~ 20% )。
- ・検出されたほとんどすべてのA型は、現行の北半球の3価ワクチンに含まれているウイルスと抗原性が類似している。
- ・オセルタミビル耐性は非常に低いレベルで見られる状況が続いており、前シーズンに報告されたレベルを超えて著しく増加はしていない。

#### 【北半球温帯地域諸国】

持続的な上昇傾向が温帯地域諸国から報告されているが、西ヨーロッパの数カ国や北アフリカ全域などいくつかの国では流行のピークに達したようである。今シーズンはすべての指標から、穏やかな流行とみられる。

##### ・北アメリカ

カナダでは1月第3週に全体的なインフルエンザの活動性が増加したが、いくつかの地域で低いままであった。カナダ全体でのインフルエンザ様疾患( influenza-like illness : ILI )の受診率はやや減少したが、検査陽性率は3.4%に増加した。7つの地域では地域的なインフルエンザの活動性が報告され、16の地域では散発的なインフルエンザの活動性が報告された。8事例のインフルエンザのアウトブレイクが報告され、病院が3事例、長期療養施設が5事例であり、前週より増加している。国内のILI受診率及びインフルエンザの一般的な活動性のレベルは例年のこの時期に比べると、中等度から低い状態である。今週は18例( 3例は小児、15例は成人 )のインフルエンザ関連の入院が報告された。シーズンの始めから全ての小児の入院の38%は2歳未満で、一方全ての成人の入院の45%は65歳以上の患者であった。その期間では、検査確定例の79%がA型、21%がB型であり、亜型別されたインフルエンザウイルスA型の90%がA( H3N2 )であっ

た。注目すべきこととしてウイルスの型や亜型の分布は全ての年齢群を通して一様ではなかった。A( H1N1 )pdm09と検査確定された全症例の53%、およびB型と検査確定された全症例の36%は5歳未満の患者であった。A( H1N1 )pdm09は、5歳未満の症例の亜型別された全てのA型の33%を占めるが、65歳以上の症例の亜型別されたA型のわずか3%であった。カナダでは今シーズン解析されたすべてのA型の抗原性は現行の北半球での3価ワクチンに含まれているウイルスに類似していた。しかし、B型は現行ワクチンに含まれているワクチン株と類似していたのは、35株中21株( 60% )のみであった。他の14株のB型は抗原的に山形系統に属するB/Wisconsin/01/2010様レファレンスウイルスに類似していた。抗ウイルス薬耐性の試験をした79株全てのA型はオセルタミビルとザナミビルに感受性であった。

米国では全国的にILI受診は低く( 1.4% )、国のベースラインレベル( 2.4% )より低いままであった。インフルエンザの検体陽性割合は4.9%に増加し、ある地域では14%の高さにもなった。ILIの活動性は全ての州で低いか最小であることが報告された。122都市の定点サーベイランスにより報告された肺炎とインフルエンザによる死亡の割合は、数週間の間、季節性のベースラインを下回っていたが、シーズンが始まってから初めて流行の閾値に達した。2011年10月以来、166例の検査確定されたインフルエンザ入院例が報告された。これらの症例では、120例( 72.3% )がA型、38例( 22.9% )がB型、2例( 1.2% )がA型とB型の混合感染であり、6例( 3.6% )はウイルス型別の情報がなかった。52例の入院症例でA型インフルエンザの亜型情報があるもののうち、48例( 92.3% )がA( H3N2 )、4例( 7.7% )がA( H1N1 )pdm09であった。インフルエンザ感染による成人入院症例に最も共通に報告された基礎疾患は慢性肺疾患、喘息、肥満であった。インフルエンザ感染による小児の入院例に最も共通に報告された基礎疾患は神経学的異常と肥満であった。小児の入院症例の3分の1以上には特定の基礎疾患はなかった。米国で流行しているウイルスは、過去3週間A( H1N1 )pdm09が優勢であった6州( アーカンソー、ルイジアナ、ニューメキシコ、オクラホマ、テキサス )を除いてほとんどがA( H3N2 )である。A( H3N2 )の99%とA( H1N1 )pdm09の97%のウイルスは抗原的に現行の季節性3価インフルエンザワクチンに含まれているウイルスと類似していた。検査された28株中14株のB型はビクトリア系統に属し、2011/2012シーズンの北半球のインフルエンザワクチンの成分であるB/Brisbane/60/2008様と分類された。2011年10月1日以降に検査された全てのウイルスはノイラミニダーゼ阻害薬であるオセルタミビルとザナミビルに感受性であった。

カナダ、米国と比べ、メキシコでは2011年12月下旬以降、インフルエンザ検査確定症例の大部分はA( H1N1 )pdm09であった。A( H1N1 )pdm09の地域的なアウトブレイクも国内の一部で検出され、大部分が南部の州であった。メキシコ保健省はそこでの状況が以前のシーズンと類似していること、ウイルスの挙動が変化しているというエビデンスはないことを報告した。

・ヨーロッパ諸国

ヨーロッパにおいては、スペインとイタリアではインフルエンザの活動性は横ばいとなり、西ヨーロッパの数カ国ではインフルエンザシーズンのピークを迎えていると推測される。東ヨーロッパでは、ロシア、ルーマニア及びブルガリアがここ数週間インフルエンザの活動性が拡大傾向にあるが、全般的には未だに比較的低い状態にある。ヨーロッパ死亡率モニタリングプロジェクトを組んでいる西ヨーロッパ20カ国における全死因死亡率は過去数年の同時期と比較して低い状態である。2012年第5週においては、ヨーロッパの定点外来患者診療所で採取された検体の37%がインフルエンザ陽性であり、ここ数週間増加をつづけている。そのうち96%はA型で、4%がB型であった。A型のうち98%はA( H3N2 )であった。重症急性呼吸器感染症( sever acute

respiratory infections: SARI)による入院件数は比較的安定しているが、ほとんどの症例は0～4歳児のグループに属している。SARIでの入院患者から採取された検体のうち19%がインフルエンザ陽性で、すべてA型であった。SARIの症例におけるウイルスの型及び亜型の分布は、ILI症例のそれとは異なっていることが報告されている。西ヨーロッパから報告された、亜型が判明しているSARI症例159例のうち、80%はA(H3N2)、13%はA(H1N1)pdm09、7%はB型による感染であった。東ヨーロッパからはSARI患者から150件の呼吸器検体が採取され、うち25件が亜型まで分析され、20件(80%)がA(H3N2)、5件(20%)がA(H1N1)pdm09であった。12カ国において103株のインフルエンザウイルスの抗原解析がおこなわれ、A型のすべてのウイルスは現行の3価ワクチンのウイルスに類似しており、8株のB型のうち、4株はワクチンに含まれるビクトリア系統で、他の4株は山形系統であった。シーズンの開始以来、ノイラミニダーゼ阻害薬に対する感受性検査をおこなった46株のA(H3N2)、15株のA(H1N1)pdm09、7株のB型ウイルスのうち、ノイラミニダーゼ阻害薬に耐性を示すものはなかった。

・北アフリカと地中海東部

北アフリカと地中海東部ではウイルスの検出は広範囲のままだが、インフルエンザ検体の陽性数は減少傾向が報告され始めている。ヨーロッパ同様にA(H3N2)が優勢で、亜型別されたウイルスのほとんどすべてを占めている。

・アジア温帯地域諸国

中国北部ではILIによる外来受診率とインフルエンザの検体検査陽性率(13%)は共に前回の報告以来増加した。他の報告されている地域と比べB型が中国全土で優位である。2012年の第1週に、中国北部で亜型別された全てのウイルスの89%がB型であった。韓国と日本では最近の週ではインフルエンザ陽性検体数の持続的な増加が報告され、A(H3N2)優位であった。インフルエンザは韓国国内に広がっている。

【熱帯地域諸国】

・アメリカ大陸の熱帯地域諸国

A(H1N1)pdm09とA(H3N2)の流行がコスタリカ、コロンビア、エクアドルで報告されている。A(H1N1)pdm09はコロンビアで最も一般的に検出されるウイルスであり、A(H3N2)はコスタリカとエクアドルではやや多い。

・サハラ以南のアフリカ

サハラ以南のアフリカでは散発的な検出のみ報告されている。

・アジアの熱帯地域諸国

全体的にアジア熱帯地域諸国でのインフルエンザの活動性は低い。インド及び中国南部でのB型インフルエンザの流行は減少し続けている。中国南部ではILIによる受診率が3.4%に低下し、これは最近の週及び昨年と同時期よりも低い。B型の検出はラオス、ブータン及びシンガポールで増加した。

【南半球温帯地域諸国】

南半球温帯地域諸国ではインフルエンザの活動性は流行間期のレベルである。以前報告し

たチリ、パラグアイ及びオーストラリアでの流行間期の伝播の継続は減少し、これらの国々では散発的な検出となっている。

【査読された(信頼できる)文献から】

致死的なインフルエンザB型ウイルス感染症の病理に寄与した心筋障害と細菌性肺炎

2012年1月30日、Journal of Infectious Diseasesの先行アクセスページに、Paddockらの確定インフルエンザウイルスB型感染症患者から採取された剖検組織の特徴を評価し、心肺障害の病理学的な状況と合併する細菌性肺炎の頻度と起炎菌を調査した論文が掲載された<sup>1)</sup>。この研究は2000年5月から2010年2月までの間に診断的な目的で米国疾病対策センター(Centers for Disease Control and Prevention)に提出されたデータに基づいている。データは2004年に開始されたインフルエンザ小児死亡例の全数報告義務に基づいて報告されたものを含んでいる。

全体で45例(女性29例、男性16例)のなか、死亡例の年齢中央値は11歳(10カ月から55歳まで)で34例(76%)は18歳未満であった。ほとんどの患者は急速に進行し、50%が発症3日以内、72%が4日以内に死亡した。17例(38%)は黄色ブドウ球菌に代表される細菌性肺炎を合併していた。18歳を超える年齢が唯一、細菌性肺炎を発症する頻度が高くなることに関連していた(18歳<では82%、18歳>では24%)。心筋障害は心臓の組織サンプルのある29例中20例(69%)で確認され、これらの90%は18歳未満であった。これらのうち、17例は心筋細胞のダメージがあり、10例では明白な心筋炎があった。著者らは細菌性肺炎と心筋障害はインフルエンザウイルスB型感染症による死亡に影響しており、頻度は年齢に依存すると結論している。

コメント：

入院例はA型インフルエンザウイルスによることが多いため、B型インフルエンザウイルスのインパクトは長い間A型の陰に隠れてきた<sup>2)</sup>。結果としてB型インフルエンザウイルス感染症は季節性のA型よりも軽症と考えられてきた<sup>3)</sup>。しかしながら、近年の研究<sup>4,5)</sup>は、B型はインフルエンザに伴う入院と18歳未満の患者の死亡のうちの相当数を占めていることを報告している。2010/11シーズンでは、流行ウイルス全体の26%を占めるB型インフルエンザは、米国における小児のインフルエンザ関連死亡の38%を引き起こしている<sup>6)</sup>。更に、Liらは台湾におけるB型ウイルス感染症に関連した入院例の24%において脳炎/脳症があり、52%で筋炎を合併していたことを示している。これらの症例はB型ウイルスも致死的になることとその予防戦略を啓発するのに十分である。McCullersら<sup>7)</sup>もJournal of Infectious DiseasesのEditorialにて示唆しているように、A型ウイルスによる病状とB型ウイルスによるものとの違いを理解するためにも更なる研究が必要である。

参考文献：

1. Paddock CD, Liu L, Denison AM, Bartlett JH, Holman RC, DeLeon-Carnes M, et al. Myocardial Injury and Bacterial Pneumonia Contribute to the Pathogenesis of Fatal Influenza B Virus Infection. *J Infect Dis.* 2012.
2. Proff R, Gershman K, Lezotte D, Nyquist AC. Case-based surveillance of influenza hospitalizations during 2004-2008, Colorado, USA. *Emerg Infect Dis.* 2009; 15(6): 892-8.
3. Kim HW, Brandt CD, Arrobio JO, Murphy B, Chanock RM, Parrott RH. Influenza A and B virus infection in infants and young children during the years 1957-1976. *Am J Epidemiol.* 1979; 109(4): 464-79.

4. Simmerman JM, Chittaganpitch M, Levy J, Chantra S, Maloney S, Uyeki T, et al. Incidence, seasonality and mortality associated with influenza pneumonia in Thailand: 2005-2008. *PLoS one*. 2009; 4( 11 ): e7776.
5. Hite LK, Glezen WP, Demmler GJ, Munoz FM. Medically attended pediatric influenza during the resurgence of the Victoria lineage of influenza B virus. *Int J Infect Dis*. 2007; 11( 1 ): 40-7.
6. Influenza-associated pediatric deaths--United States, September 2010-August 2011. *MMWR Morb Mortal Wkly Rep*. 2011; 60( 36 ): 1233-8.
7. McCullers JA, Hayden FG. Fatal Influenza B Infections: Time to Reexamine Influenza Research Priorities. *J Infect Dis*. 2012.

#### ウイルス学的サマリー

##### 【世界におけるインフルエンザウイルスの活動性】

第4～5週(2012年1月22日～2月4日)において、85の国と地域及び領土の国家インフルエンザセンターと他の国家インフルエンザ検査室がデータを報告した。WHOのGISRSの検査室は41,423件以上の検体を検査した。7,382件がインフルエンザウイルス陽性で、そのうち5,693件(77.1%)がA型、1,689件(22.9%)がB型で、亜型別されたA型のうち、995件(23%)がA(H1N1)pdm09、3,327件(76.9%)がA(H3N2)であった。抗原解析されたB型のうち、106件(33%)が山形系統、215件(67%)がビクトリア系統であった。

##### ・要約

2012年第4～5週において、北半球の多くの国々で、検査確定されたインフルエンザの活動性は増加しており、局地的なものから広域流行までさまざまな段階で発生している。

世界的にA(H3N2)が優位なウイルスである状況が続いた。概して、A(H1N1)pdm09が優位であるメキシコと主な流行がB型であるいくつかのアジアの国々を除いて、A(H1N1)pdm09とB型の活動性は低かった。B型の2系統の全体的な分布は2週間前の報告と同様であり、検出されたウイルスのおよそ3分の2はビクトリア系統で、残り3分の1は山形系統に属する。

ヨーロッパ、中東、北アフリカ、北アメリカでは、A(H3N2)の活動性は多くの国で増加が続いていた。B型は低いレベルで検出され、A(H1N1)pdm09の検出は散発的であった。

アジアではA(H3N2)とB型の活動性は多くの国々で増大が続いており、B型は中国、中国香港特別行政区で優位であり、A(H3N2)は日本、韓国及び他の多くの国々で優位であった。A(H1N1)pdm09は散発的な検出のみであった。

南半球ではインフルエンザの活動性は低いままであった。散発的な検出ではA(H3N2)が大部分であった。

前報(更新152)のように、中国で最近のヒト症例から検出されたA(H5N1)ウイルスが報告されている。ウイルスはクレード2.3.4.2に属し、ノイラミニダーゼ阻害薬とアダマンタン誘導体に感受性であることがわかっている。抗原性としては、ワクチン候補ウイルス株であるA/Anhui/1/2005の感染後抗血清と良好な反応を示した。また、A(H5N1)ウイルスが1月末にベトナムで、その後死亡したヒト症例から検出された。このウイルスについては更なる遺伝子及び抗原性の解析が行われている。

### 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況

2012年2月24日 - 更新

エジプト保健人口省は、鳥インフルエンザウイルスA( H5N1 )の新たなヒト感染症例をWHOに報告した。

症例はガルビーヤ行政区( Gharbeia governorate )の1歳女児である。女児は2012年2月14日に発症し15日に病院に入院し、入院時オセルタミビル治療を受けた。現在良好な状況にある。

感染源に関する疫学調査が進行中であり、暫定的調査から女児の居住地区に庭で飼われている家禽がいたことが示されている。

症例はWHOのグローバルインフルエンザサーベイランスネットワークの国家インフルエンザセンターである、中央公衆衛生研究所で確定診断された。

エジプトではこれまでに161例が確定診断され、そのうち55例が死亡している。

2012年2月28日 - 更新

エジプト保健人口省は、鳥インフルエンザウイルスA( H5N1 )の新たな2例のヒト感染症例をWHOに報告した。

1例目はブハイラ行政区( Behira governorate )、アボ・エルマタミール地区( Abo Elmatameer District )の32歳の男性で、2月16日に発症、21日に病院に入院し、入院時オセルタミビル治療を受けたが、2月28日に死亡した。

2例目はカフル・エルシーク行政区( Kafr Elshikh governorate )、ケレーン地区( Kelleen District )の37歳女性で、2月18日に発症、23日に入院し、オセルタミビル治療を受けたものの、2月26日に死亡した。

感染源に関わる暫定的な調査から、それぞれの住居における庭で、病気や死亡した家禽との濃厚接触が示唆されている。

両症例ともWHOのグローバルインフルエンザサーベイランスネットワークの国家インフルエンザセンターである、中央公衆衛生研究所で確定診断された。

エジプトではこれまでに163例が確定診断され、そのうち57例が死亡している。

### 鳥インフルエンザ - インドネシアにおける状況

2012年3月1日 - 更新

インドネシアの国際保健規則国家担当者( IHR National Focal Point )は、鳥インフルエンザウイルスA( H5N1 )の新たなヒト感染症例をWHOに報告した。

症例はバリ( Bali )県、バドゥン( Badung )の12歳男児で、2月11日に発症、16日に私立病院に入院したが、状態は悪化、重症呼吸不全となったため、20日に鳥インフルエンザ指定病院に移送されたが、21日に死亡した。

感染源に関わる疫学調査において、家禽への接触が示唆されているが、住居や近隣での家禽の死亡は報告されていない。リスク因子は依然として調査中である。

インドネシアでは2005年以来186例が確定診断され、そのうち154例が死亡している。

### 鳥インフルエンザ - バングラデシュにおける状況

2012年3月2日

バングラデシュ保健家族福祉省は、国内で4例目となる鳥インフルエンザウイルスA( H5N1 )のヒト感染症例を確認した。

症例はダッカ市の40歳男性で、2012年2月26日に家禽市場サーベイランスシステムの中で探知された。咳症状があったが、現在は回復している。

症例は疫学疾病対策研究所( Institute of Epidemiology, Disease Control and Research : IEDCR )及びバングラデシュ国際下痢疾患研究センター( International Centre for Diarrhoeal Disease Research, Bangladesh : ICDDR,B )により検査確認され、疫学調査と状況の監視が現在両機関により行われている。

バングラデシュにおけるH5N1のヒト感染症例は2008年に最初に報告され、2011年には2例報告された。

### 鳥インフルエンザ - ベトナムにおける状況

2012年3月5日 - 更新

ベトナム保健省は、鳥インフルエンザウイルスA( H5N1 )のヒト感染確定症例を報告した。

症例はタンホア省( Thanh Hoa province )出身の22歳男性で、ビンドゥン省( Binh Duong province )に居住し、勤務していた。2012年2月17日に発症し、2月21日に受診した。2月23日に熱帯病病院のICUに入院し、入院時にオセルタミビルを投与された。現在も入院中である。

2月25日にWHO国家インフルエンザセンターであるホーチミン市のパスツール研究所で確定検査結果が得られた。

疫学調査で、症例は鴨の屠殺と喫食に関わっていたことが示唆された。ホーチミン市のパスツール研究所と地域の保健当局が調査と対応を実施中である。症例との接触者で熱があるものは、予防投与を受け、健康監視下に置かれているが、全員PCRでH5N1陰性である。

ベトナムではこれまでに122例の確定例が報告され、そのうち61例が死亡している。



## 感染症の話

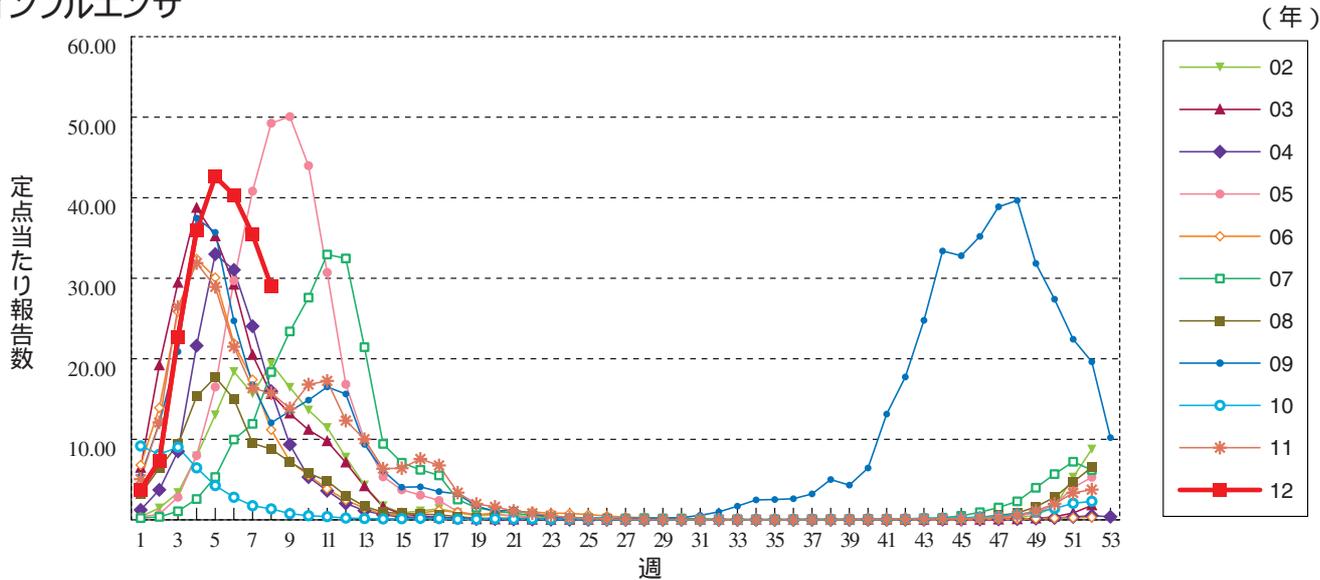
\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

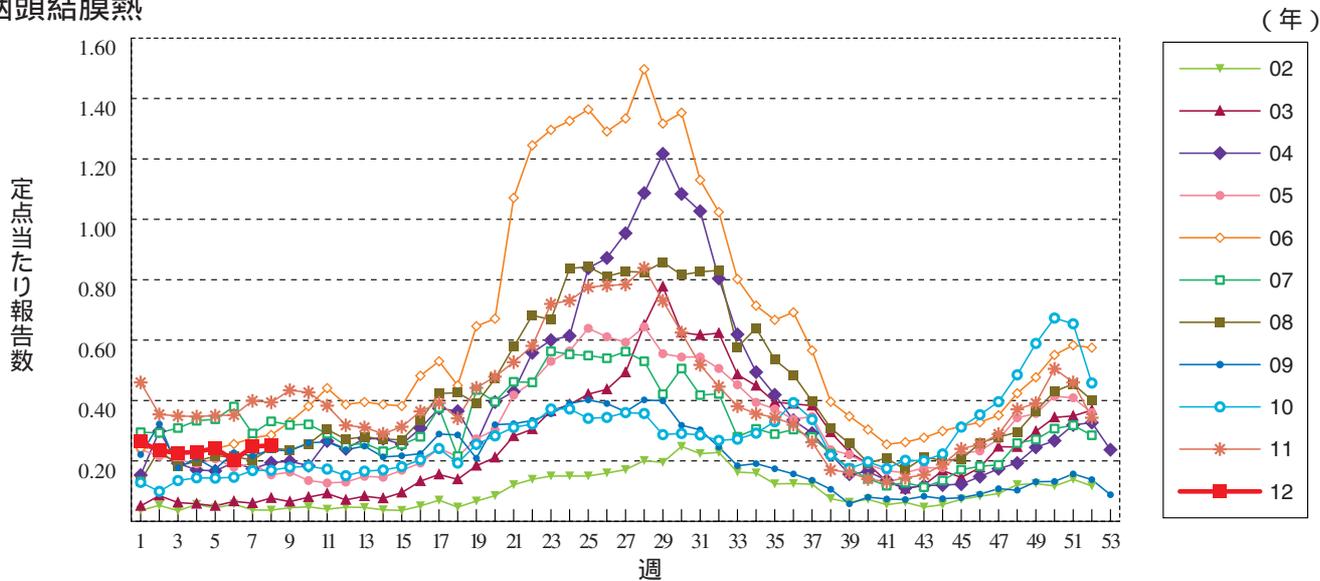
\*\*\*\*\*

**グラフ総覧(8週)**

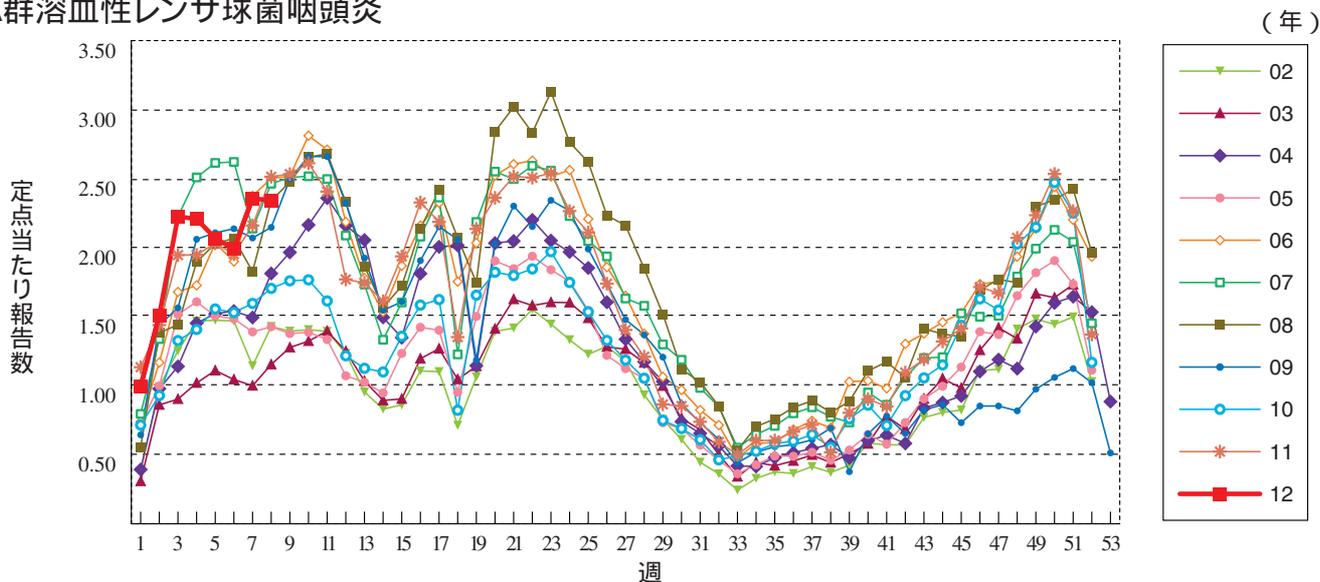
**インフルエンザ**



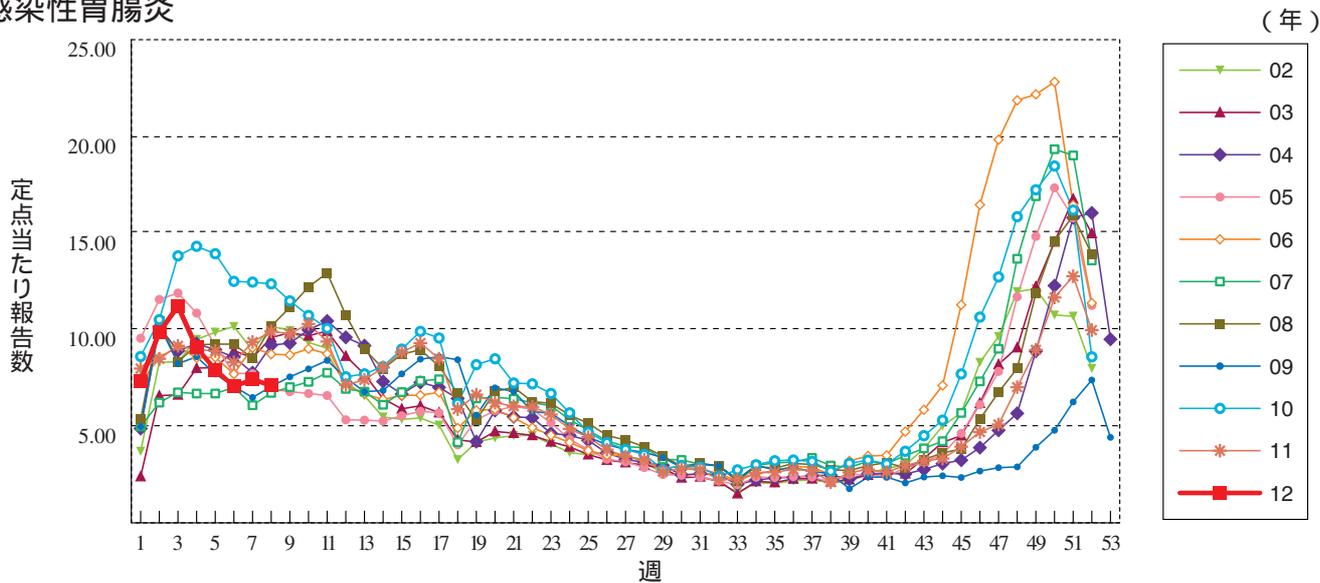
**咽頭結膜熱**



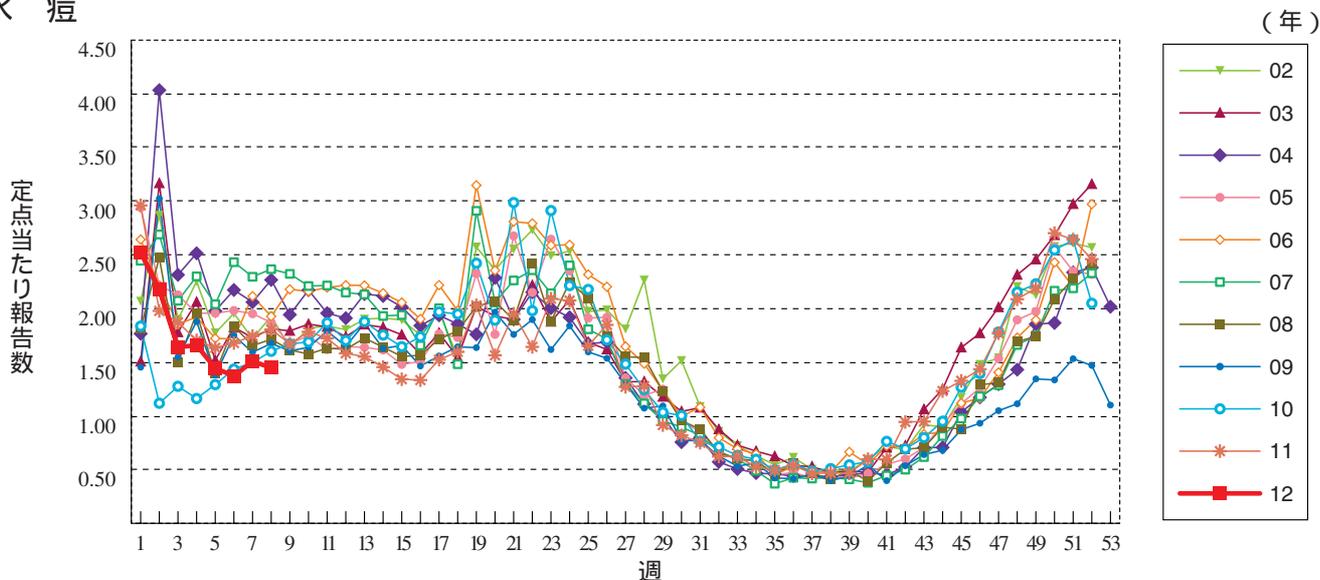
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



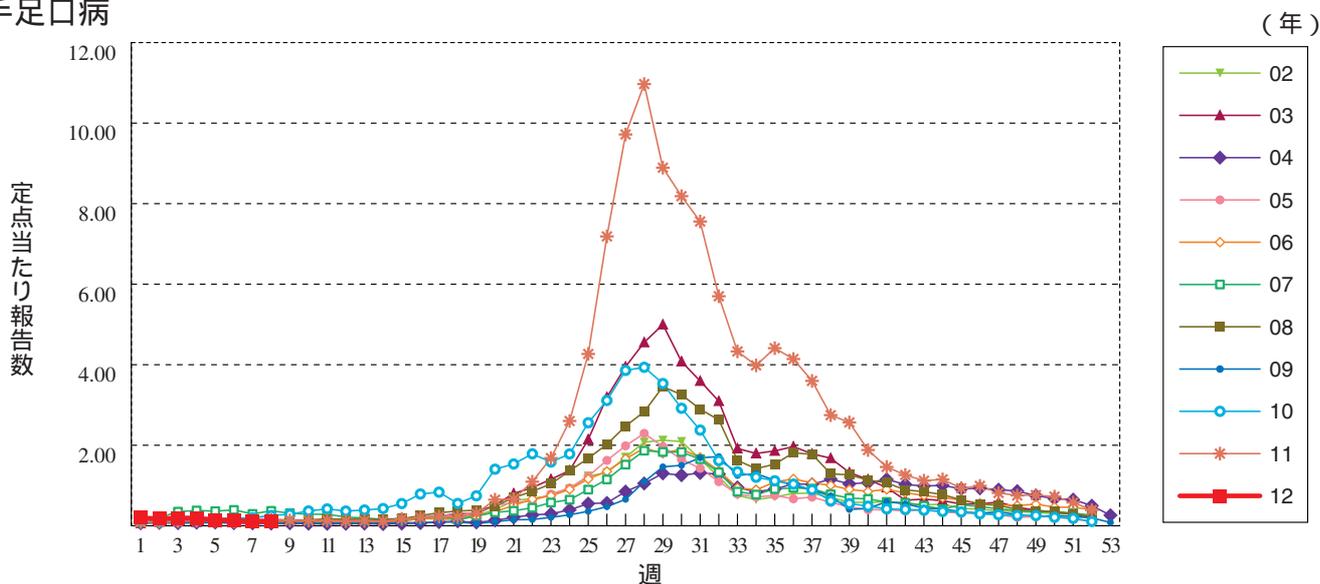
感染性胃腸炎



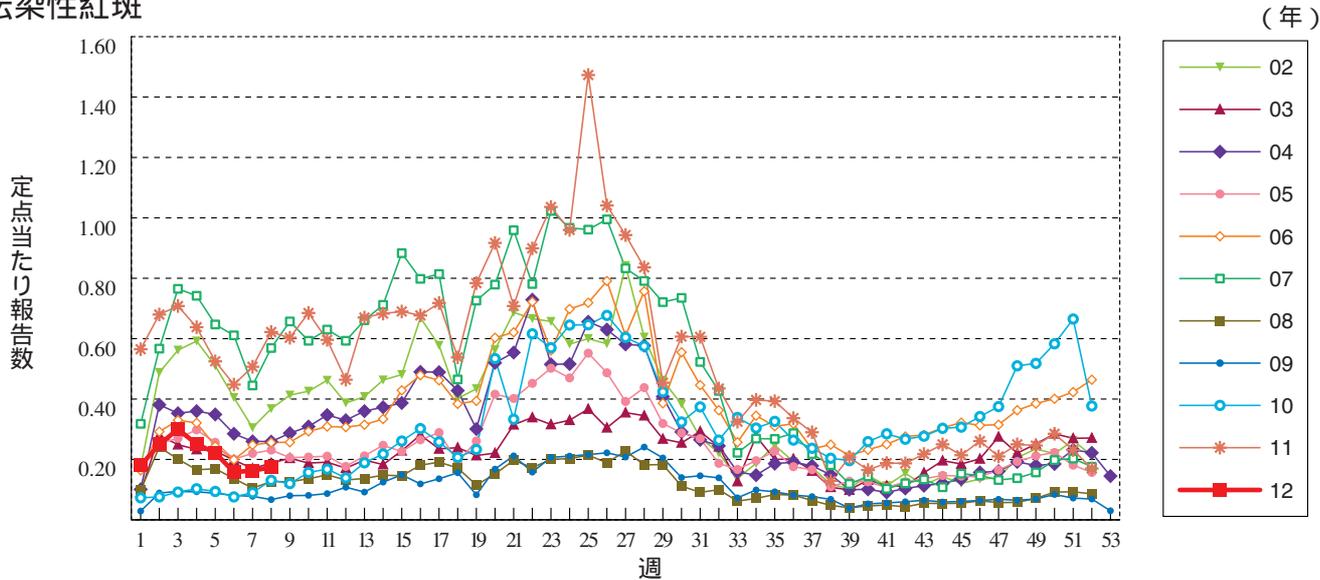
水痘



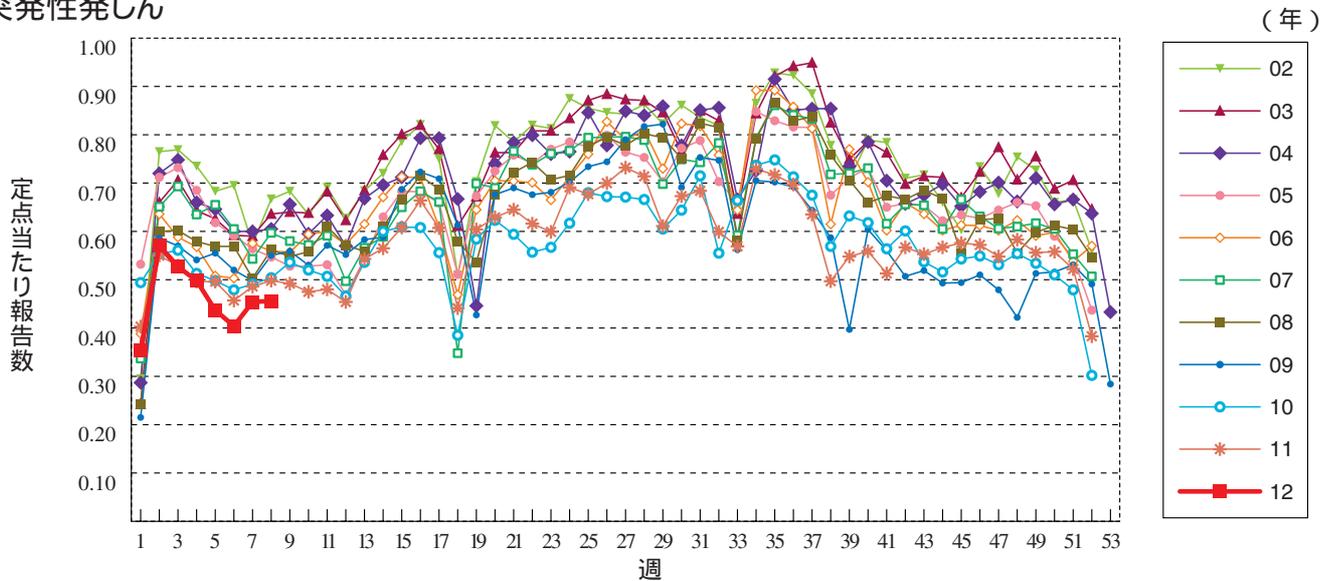
手足口病



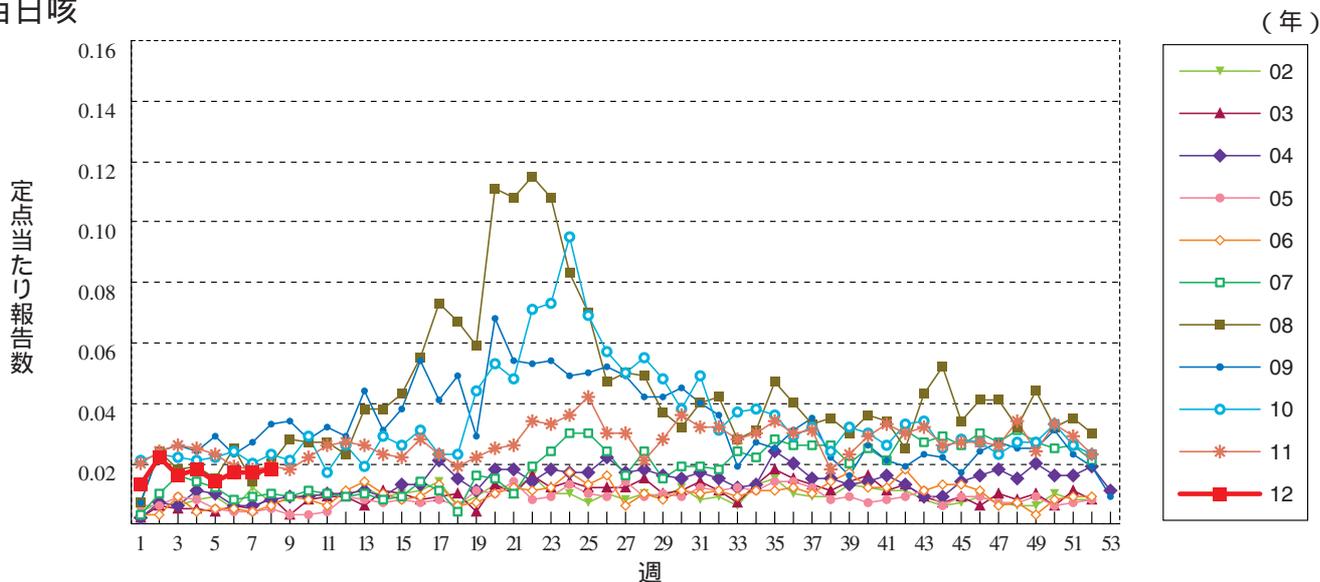
伝染性紅斑



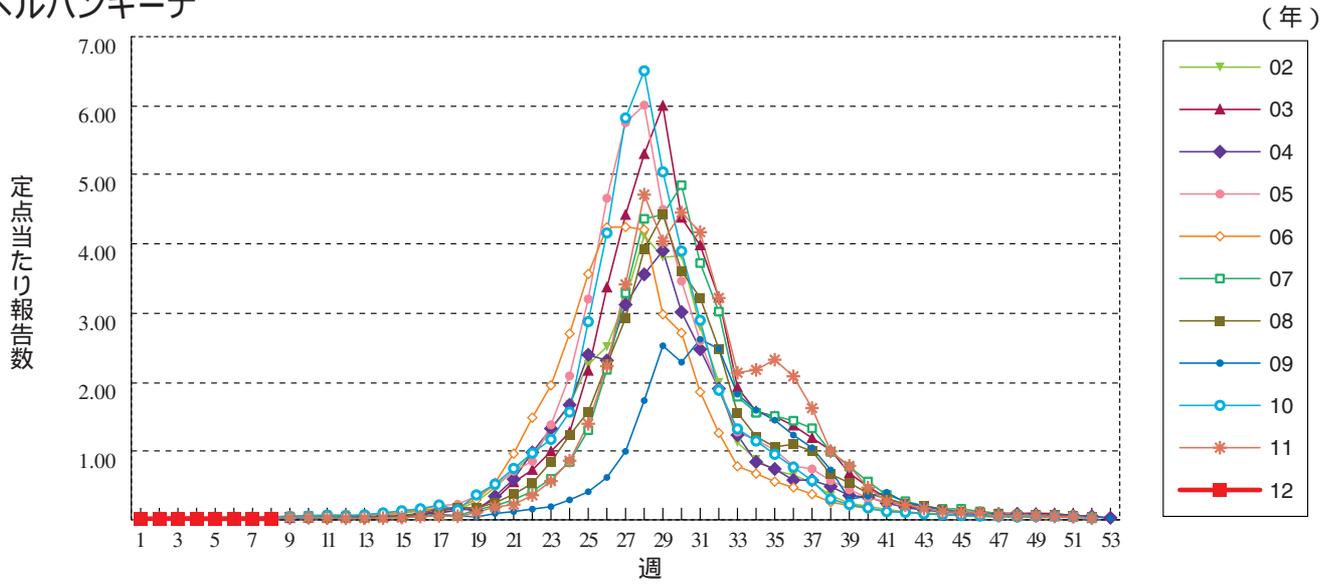
突発性発しん



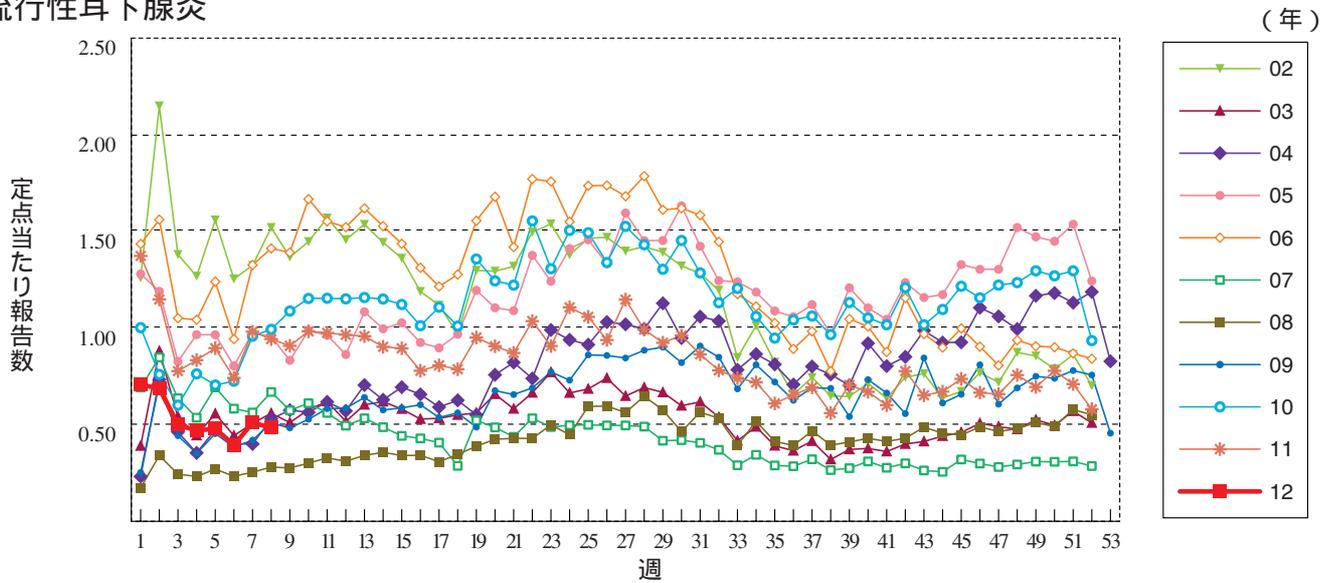
百日咳



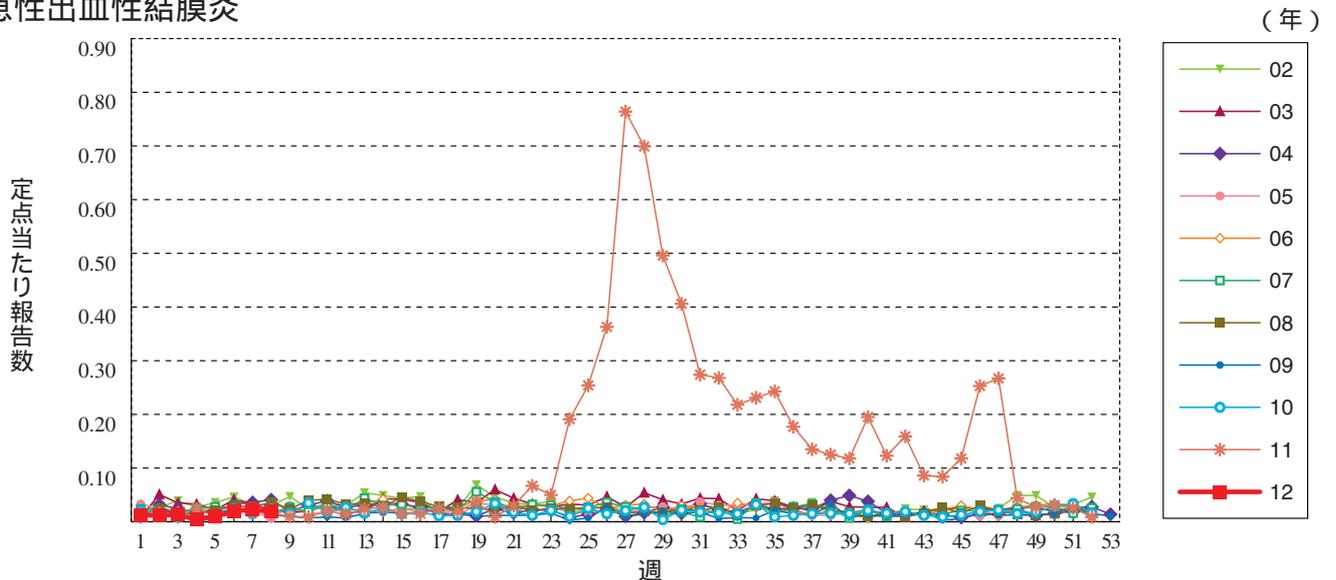
ヘルパンギーナ



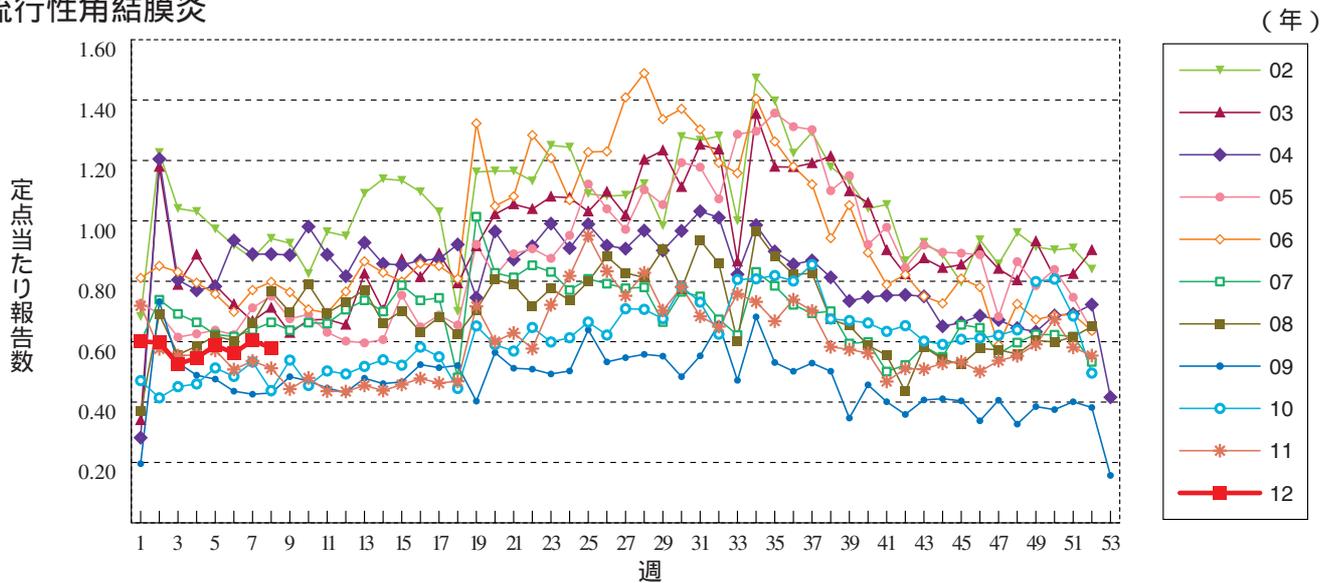
流行性耳下腺炎



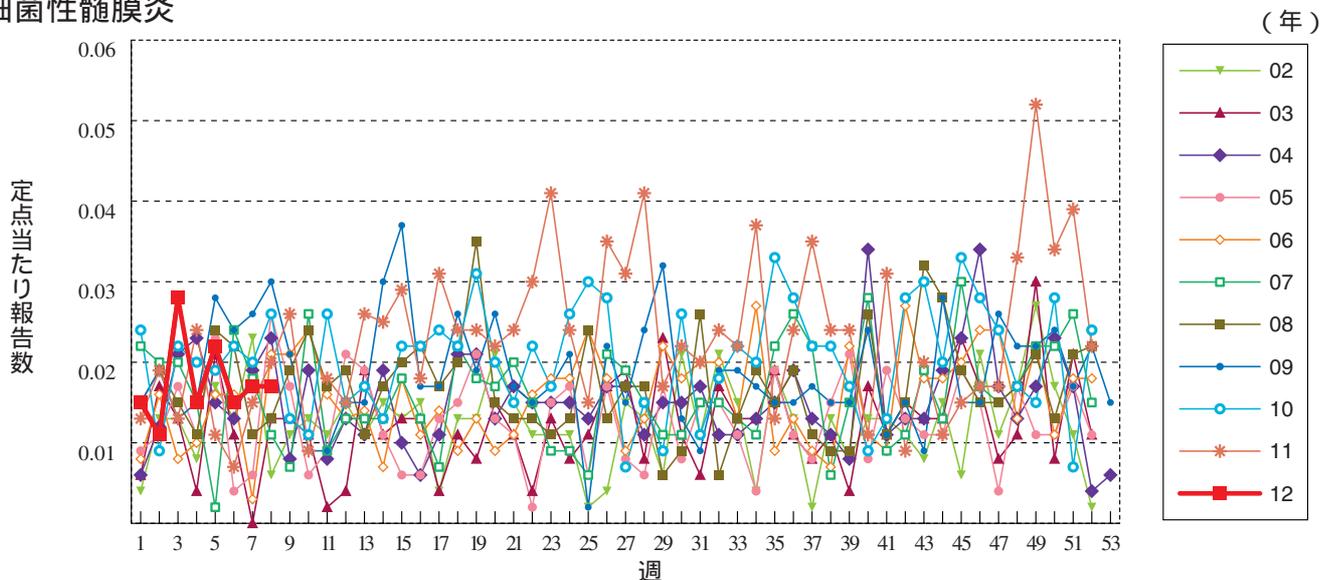
急性出血性結膜炎



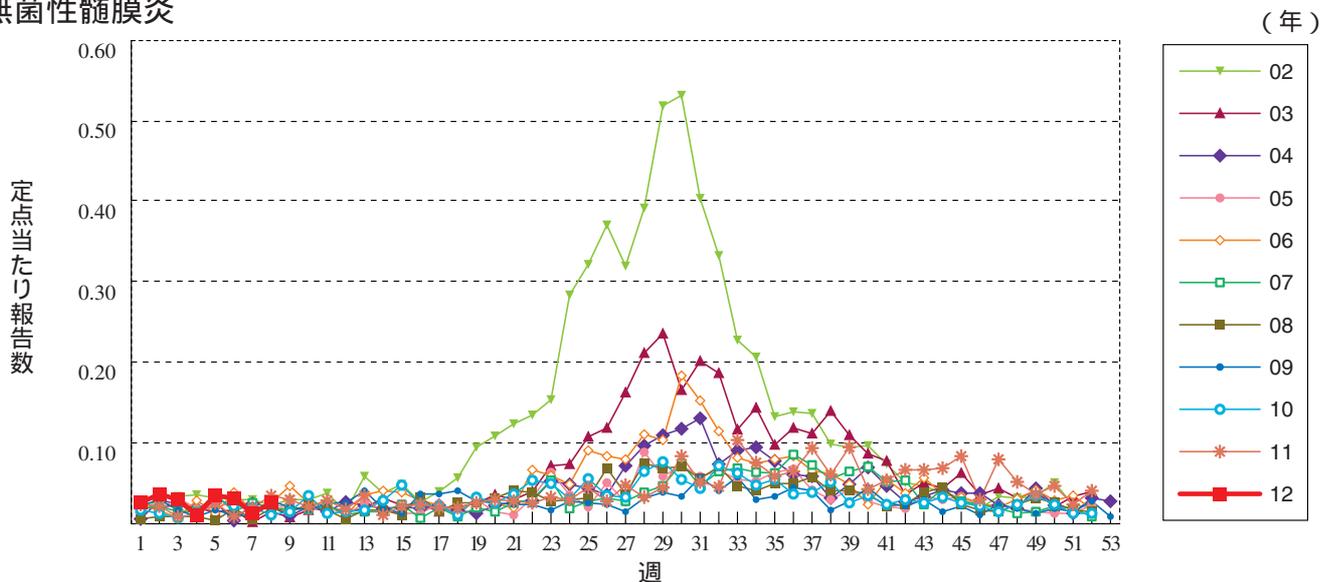
流行性角結膜炎



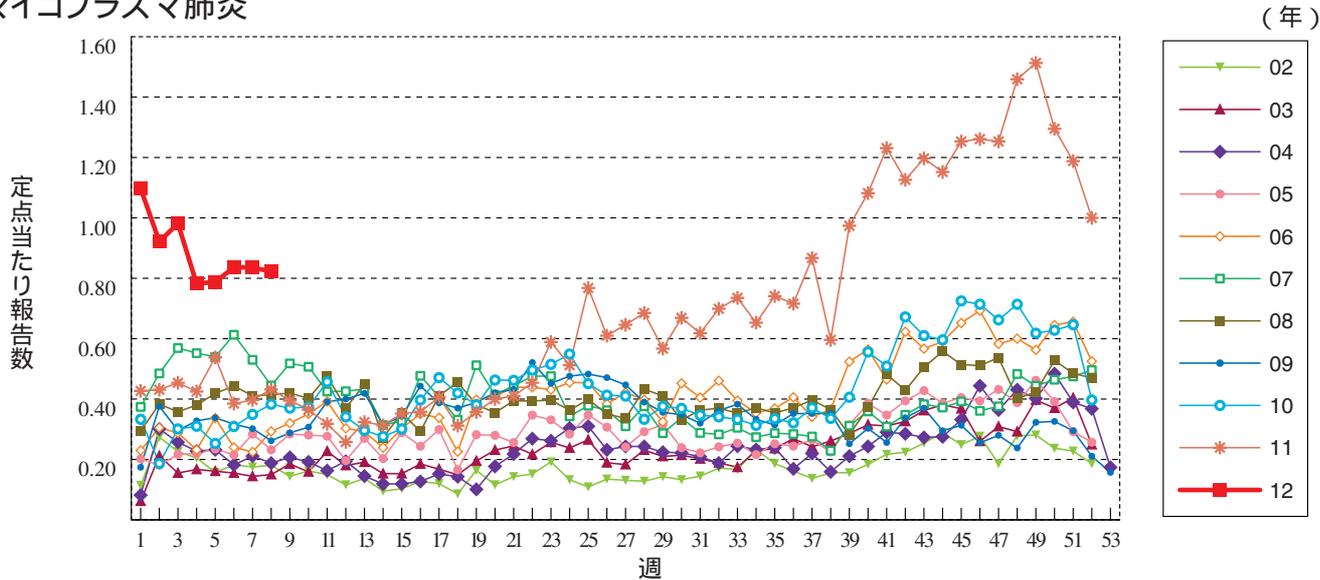
細菌性髄膜炎



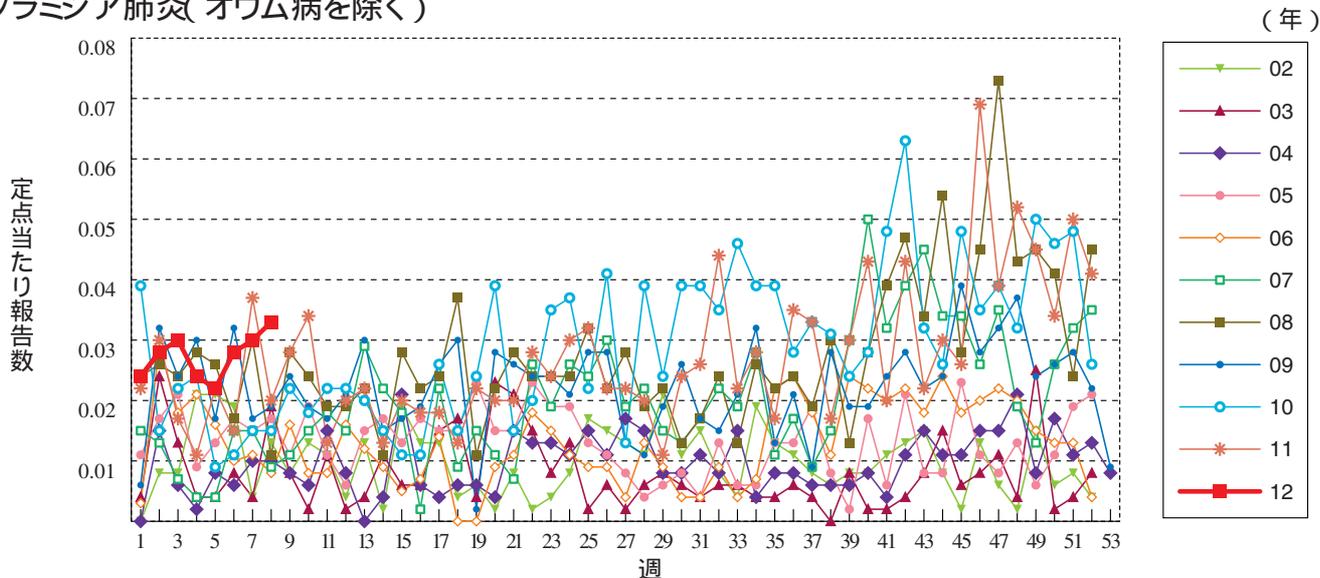
無菌性髄膜炎



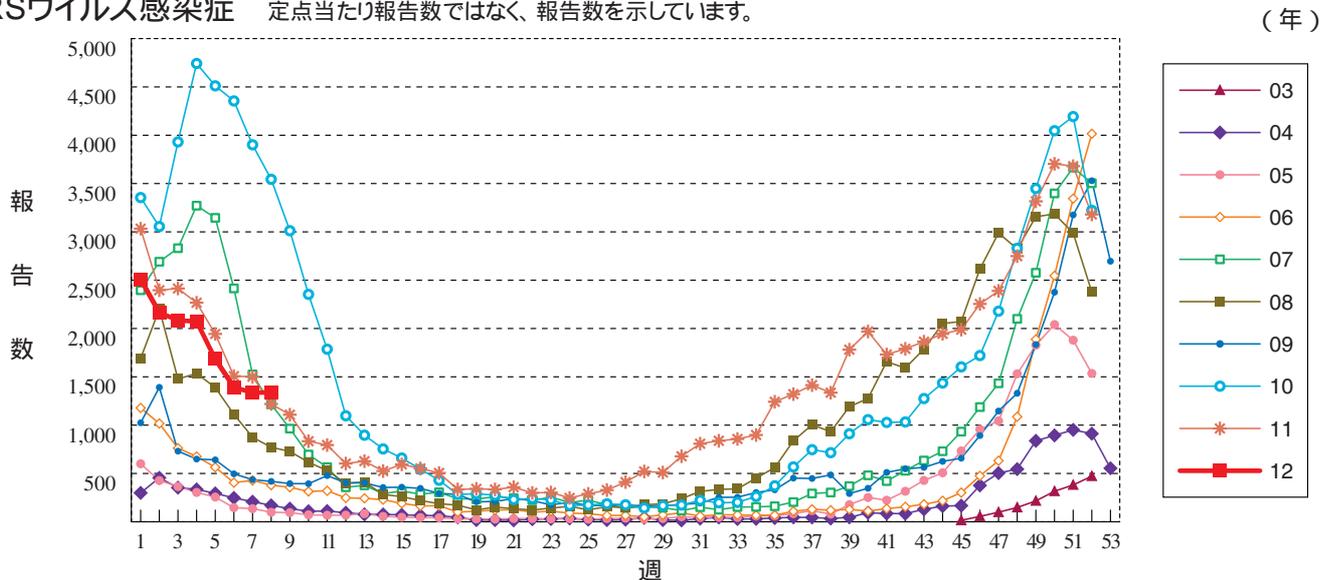
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





## 8週のデータ

注) 表中の報告数は2月29日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年8週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 瘡		南米出血熱		ペ  ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	333	3643
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	109
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	60
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	35
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	60
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	30
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	31
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	38
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	91
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	41
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	33
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	157
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	202
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57	567
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	300
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	41
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	30
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	41
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	68
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	62
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	238
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	41
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	40
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	78
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	172
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	139
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	46
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	34
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	96
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	51
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	35
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	45
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	177
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	17
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	60
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	39
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	34
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	56
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	35

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年8週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	1	4	26	10	92	1	4	1	3	1	26
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	12
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	6	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	2	5	-	3	-	1	-	5
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	7	-	-	1	1	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	27	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年8週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	2	16	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年8週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	58
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年8週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年8週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年8週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	11	102	-	1	-	-	10	127	-	25	8	94	-	4
北海道	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	2	-	1	-	6	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	1	7	-	-	-	6	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	1	16	-	-
東京都	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-	3	30	-	7	1	6	-	1
神奈川県	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	1	9	-	-	1	3	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-
富山県	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	2	-	-	1	6	-	-
愛知県	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	4	-	1	-	3	-	-
三重県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3
滋賀県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	6	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	15	-	5	-	6	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	1	-	3	-	-
山口県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	2	4	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年8週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	28	6	54	11	190	-	4	1	3	-	-	16	119	-	12	-	-
北海道	-	2	-	5	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
栃木県	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-
千葉県	-	3	-	4	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
東京都	-	1	1	3	4	68	-	2	-	-	-	-	6	44	-	-	-	-
神奈川県	-	2	-	1	2	8	-	-	-	1	-	-	4	7	-	4	-	-
新潟県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長野県	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
愛知県	-	1	-	3	-	12	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-
三重県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	3	-	3	1	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	2	-	1	2	26	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-
兵庫県	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	1	2	1	3	1	1	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	1	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年8週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	11	3	39	9	65
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	1	1
岩手県	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	1	1
栃木県	-	-	-	1	2	3
群馬県	-	1	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2
千葉県	-	-	1	3	1	9
東京都	-	2	1	9	1	10
神奈川県	1	1	-	2	1	4
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	4
静岡県	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	1	2	19
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	2	-	1
京都府	-	-	-	5	-	-
大阪府	-	3	1	7	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	5
広島県	-	-	-	1	-	2
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	2	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年8週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	143267	29.04	791	0.25	7364	2.34	22358	7.11	4559	1.45	348	0.11	547	0.17	1434	0.46	57	0.02
北海道	8209	36.16	40	0.28	612	4.28	542	3.79	229	1.60	26	0.18	4	0.03	43	0.30	3	0.02
青森県	1928	29.66	4	0.10	87	2.07	87	2.07	50	1.19	-	-	5	0.12	16	0.38	-	-
岩手県	1863	29.57	1	0.03	104	2.60	142	3.55	65	1.63	10	0.25	15	0.38	16	0.40	-	-
宮城県	2830	30.43	8	0.14	187	3.22	501	8.64	158	2.72	3	0.05	6	0.10	30	0.52	-	-
秋田県	2431	44.20	14	0.40	78	2.23	159	4.54	46	1.31	1	0.03	3	0.09	11	0.31	-	-
山形県	1447	30.15	3	0.10	119	3.97	176	5.87	67	2.23	9	0.30	7	0.23	22	0.73	-	-
福島県	2593	32.41	15	0.31	203	4.23	292	6.08	71	1.48	10	0.21	20	0.42	24	0.50	-	-
茨城県	3790	31.58	11	0.15	137	1.83	452	6.03	75	1.00	5	0.07	4	0.05	17	0.23	-	-
栃木県	2624	34.53	4	0.08	50	1.04	187	3.90	33	0.69	9	0.19	9	0.19	22	0.46	4	0.08
群馬県	2705	27.60	15	0.25	162	2.70	476	7.93	94	1.57	4	0.07	4	0.07	24	0.40	-	-
埼玉県	11141	45.29	26	0.17	382	2.45	1087	6.97	297	1.90	11	0.07	24	0.15	80	0.51	4	0.03
千葉県	8304	39.54	40	0.31	361	2.76	1004	7.66	123	0.94	15	0.11	15	0.11	55	0.42	7	0.05
東京都	13963	33.32	52	0.20	498	1.89	2066	7.83	324	1.23	5	0.02	44	0.17	140	0.53	6	0.02
神奈川県	10749	32.28	25	0.12	268	1.29	1239	5.99	245	1.18	2	0.01	24	0.12	79	0.38	-	-
新潟県	3618	38.08	44	0.73	185	3.08	477	7.95	107	1.78	17	0.28	14	0.23	29	0.48	1	0.02
富山県	1414	29.46	23	0.79	201	6.93	241	8.31	57	1.97	32	1.10	11	0.38	4	0.14	-	-
石川県	1356	28.25	10	0.34	101	3.48	199	6.86	57	1.97	10	0.34	1	0.03	8	0.28	-	-
福井県	654	20.44	7	0.32	97	4.41	202	9.18	33	1.50	15	0.68	7	0.32	6	0.27	-	-
山梨県	870	21.75	2	0.08	41	1.71	172	7.17	14	0.58	4	0.17	1	0.04	5	0.21	-	-
長野県	2290	26.02	10	0.18	174	3.16	438	7.96	82	1.49	7	0.13	21	0.38	20	0.36	-	-
岐阜県	1190	13.68	23	0.43	75	1.42	255	4.81	42	0.79	1	0.02	14	0.26	18	0.34	3	0.06
静岡県	3481	25.41	22	0.26	181	2.10	486	5.65	115	1.34	1	0.01	3	0.03	37	0.43	1	0.01
愛知県	3102	15.91	28	0.15	347	1.92	1160	6.41	230	1.27	6	0.03	38	0.21	72	0.40	-	-
三重県	940	13.06	12	0.27	73	1.62	352	7.82	70	1.56	7	0.16	2	0.04	24	0.53	1	0.02
滋賀県	1087	20.51	4	0.13	72	2.25	244	7.63	48	1.50	14	0.44	-	-	23	0.72	-	-
京都府	2535	20.95	8	0.11	137	1.90	455	6.32	66	0.92	6	0.08	6	0.08	19	0.26	-	-
大阪府	6003	20.21	34	0.18	383	1.97	1213	6.25	287	1.48	21	0.11	24	0.12	85	0.44	3	0.02
兵庫県	6011	30.21	37	0.29	173	1.34	950	7.36	189	1.47	14	0.11	26	0.20	52	0.40	1	0.01
奈良県	972	17.67	9	0.26	25	0.71	190	5.43	16	0.46	-	-	3	0.09	8	0.23	-	-
和歌山県	544	10.88	3	0.10	31	1.00	174	5.61	30	0.97	2	0.06	7	0.23	13	0.42	-	-
鳥取県	378	13.03	5	0.26	82	4.32	117	6.16	27	1.42	1	0.05	24	1.26	6	0.32	-	-
島根県	745	19.61	7	0.30	33	1.43	183	7.96	40	1.74	1	0.04	11	0.48	18	0.78	-	-
岡山県	1746	20.79	8	0.15	76	1.41	431	7.98	46	0.85	7	0.13	6	0.11	22	0.41	-	-
広島県	2000	17.54	27	0.38	185	2.57	827	11.49	84	1.17	2	0.03	12	0.17	34	0.47	4	0.06
山口県	1723	24.97	8	0.17	133	2.77	385	8.02	75	1.56	5	0.10	23	0.48	30	0.63	-	-
徳島県	934	24.58	4	0.17	55	2.39	147	6.39	33	1.43	2	0.09	5	0.22	13	0.57	1	0.04
香川県	1511	30.84	14	0.47	20	0.67	192	6.40	30	1.00	14	0.47	14	0.47	20	0.67	1	0.03
愛媛県	1372	22.49	11	0.30	101	2.73	375	10.14	46	1.24	9	0.24	18	0.49	20	0.54	-	-
高知県	706	14.71	1	0.03	76	2.53	158	5.27	31	1.03	-	-	26	0.87	13	0.43	1	0.03
福岡県	6685	33.76	72	0.60	380	3.17	1331	11.09	252	2.10	2	0.02	13	0.11	97	0.81	1	0.01
佐賀県	1428	36.62	14	0.61	77	3.35	173	7.52	46	2.00	-	-	1	0.04	15	0.65	-	-
長崎県	2048	29.26	6	0.14	84	1.91	443	10.07	54	1.23	-	-	5	0.11	13	0.30	-	-
熊本県	2373	29.66	22	0.46	79	1.65	598	12.46	59	1.23	1	0.02	6	0.13	33	0.69	-	-
大分県	2399	41.36	7	0.19	169	4.69	525	14.58	42	1.17	2	0.06	11	0.31	28	0.78	-	-
宮崎県	2014	34.14	27	0.75	106	2.94	364	10.11	147	4.08	6	0.17	6	0.17	33	0.92	-	-
鹿児島県	3044	33.09	21	0.39	125	2.31	431	7.98	166	3.07	12	0.22	1	0.02	22	0.41	3	0.06
沖縄県	1517	26.16	3	0.09	39	1.15	60	1.76	61	1.79	17	0.50	3	0.09	15	0.44	12	0.35

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年8週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	44	0.01	1526	0.49	13	0.02	392	0.58	8	0.02	12	0.03	379	0.82	15	0.03	1340	
北海道	-	-	17	0.12	1	0.03	14	0.48	-	-	-	-	7	0.30	-	-	58	
青森県	-	-	29	0.69	-	-	11	1.00	1	0.17	-	-	10	1.67	-	-	7	
岩手県	5	0.13	51	1.28	-	-	4	0.29	-	-	-	-	20	1.05	-	-	7	
宮城県	1	0.02	35	0.60	-	-	5	0.42	-	-	-	-	22	1.83	-	-	7	
秋田県	-	-	3	0.09	-	-	1	0.14	-	-	-	-	9	1.13	-	-	14	
山形県	-	-	70	2.33	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.50	-	-	1	
福島県	-	-	11	0.23	1	0.08	4	0.33	2	0.29	-	-	29	4.14	2	0.29	19	
茨城県	-	-	51	0.68	-	-	25	1.47	-	-	-	-	6	0.46	-	-	5	
栃木県	-	-	19	0.40	-	-	17	1.42	-	-	-	-	16	2.29	5	0.71	2	
群馬県	2	0.03	63	1.05	-	-	28	2.00	1	0.13	1	0.13	8	1.00	-	-	9	
埼玉県	-	-	40	0.26	2	0.05	18	0.44	-	-	-	-	38	4.22	-	-	33	
千葉県	1	0.01	27	0.21	-	-	26	0.79	-	-	-	-	1	0.11	-	-	27	
東京都	5	0.02	43	0.16	-	-	22	0.56	1	0.04	2	0.08	23	0.96	-	-	51	
神奈川県	2	0.01	49	0.24	-	-	42	0.95	-	-	-	-	-	-	-	-	29	
新潟県	-	-	82	1.37	3	0.30	17	1.70	-	-	-	-	11	0.92	5	0.42	11	
富山県	-	-	5	0.17	-	-	1	0.14	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	5	
石川県	-	-	13	0.45	-	-	1	0.14	-	-	-	-	6	1.20	-	-	5	
福井県	1	0.05	5	0.23	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	2	
山梨県	-	-	24	1.00	-	-	1	0.11	-	-	-	-	2	0.20	-	-	5	
長野県	1	0.02	14	0.25	-	-	3	0.27	-	-	-	-	17	1.55	-	-	15	
岐阜県	-	-	37	0.70	-	-	2	0.18	-	-	-	-	3	0.60	-	-	18	
静岡県	1	0.01	57	0.66	-	-	7	0.35	-	-	-	-	1	0.11	-	-	50	
愛知県	2	0.01	68	0.38	-	-	9	0.27	-	-	-	-	21	1.62	-	-	69	
三重県	3	0.07	36	0.80	-	-	1	0.08	-	-	-	-	3	0.33	-	-	12	
滋賀県	1	0.03	9	0.28	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	15	
京都府	1	0.01	13	0.18	-	-	4	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	10	
大阪府	8	0.04	40	0.21	1	0.02	10	0.21	-	-	1	0.07	20	1.33	-	-	184	
兵庫県	-	-	37	0.29	1	0.03	9	0.26	-	-	-	-	4	0.33	-	-	88	
奈良県	-	-	7	0.20	-	-	4	0.44	-	-	-	-	1	0.17	-	-	11	
和歌山県	1	0.03	3	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.09	-	-	23	
鳥取県	1	0.05	24	1.26	-	-	3	1.00	1	0.20	1	0.20	3	0.60	-	-	7	
島根県	-	-	12	0.52	-	-	-	-	-	-	1	0.13	3	0.38	-	-	22	
岡山県	-	-	37	0.69	-	-	4	0.33	-	-	-	-	8	1.60	2	0.40	12	
広島県	1	0.01	36	0.50	-	-	9	0.47	-	-	2	0.10	7	0.33	-	-	51	
山口県	-	-	26	0.54	-	-	2	0.22	1	0.11	-	-	11	1.22	-	-	46	
徳島県	-	-	39	1.70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	
香川県	1	0.03	11	0.37	1	0.33	-	-	-	-	-	-	2	0.40	-	-	12	
愛媛県	-	-	29	0.78	-	-	31	3.88	-	-	1	0.17	4	0.67	-	-	40	
高知県	-	-	16	0.53	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	41	
福岡県	-	-	102	0.85	-	-	18	0.69	-	-	2	0.13	1	0.07	-	-	111	
佐賀県	1	0.04	27	1.17	-	-	1	0.25	-	-	-	-	4	0.67	-	-	15	
長崎県	1	0.02	32	0.73	1	0.13	7	0.88	-	-	-	-	8	0.67	1	0.08	11	
熊本県	2	0.04	49	1.02	-	-	16	1.78	-	-	-	-	3	0.20	-	-	33	
大分県	-	-	44	1.22	-	-	-	-	1	0.09	-	-	-	-	-	-	19	
宮崎県	1	0.03	33	0.92	-	-	3	0.50	-	-	-	-	1	0.14	-	-	37	
鹿児島県	1	0.02	44	0.81	-	-	3	0.43	-	-	-	-	20	1.67	-	-	34	
沖縄県	-	-	7	0.21	2	0.20	9	0.90	-	-	-	-	16	2.29	-	-	25	

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年8週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年8週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第8号 2012年3月9日発行  
 発行：国立感染症研究所  
 厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部  
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129  
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。